

ジャンボスライド

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

門扉は人や車が入り出すためのものです。構造によって開閉する方法が異なりますので設置の場所・目的に合わせて選択してください。

■施工上のご注意

- 商品の施工については必ず取付説明書に従ってください。
また、施工完了後に取付説明書を施主様にお渡しください。
- 扉走行面は、水平に仕上げてください。
- 電装商品の場合は配線工事を有資格者の専門業者にご依頼ください。
- 施工完了後は扉の開閉チェックを行ない、不具合が無いか確認してください。

■使用上のご注意

- 製品の破損などによる身体の損傷等の危険がありますので、以下の使い方を守ってください。
- 通常使用されない場合は必ず施錠してください。また、落とし棒の付いている商品は落とし棒も同時に下ろしてください。
- 開閉の時は必ず落とし棒を上げてから操作してください。
- 開閉時には手足・衣服等を挟まないよう、注意してください。また、人・物等の障害物が無い事を確認してください。
- 扉の上に物を載せないでください。
- 扉を揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。

梱包明細表

① 本体セット

名 称	員 数
① 引戸本体	1
② 転倒防止金具	4
③ 転倒防止金具取付ボルト M6×15 六角ボルト (平座金・バネ座金)	8
④ 後部ストッパー (G.L)	1
⑤ 前部ストッパー (G.L)	1

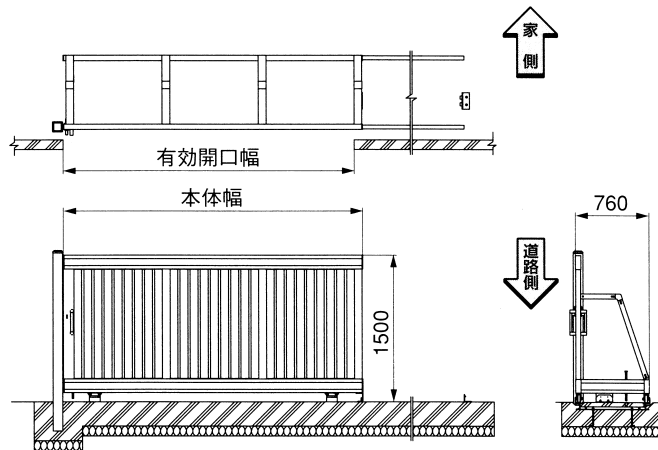
名 称	員 数
⑥ 前後ストッパー (G.L) 取付アンカー φ10×60オールアンカー	4
⑦ 落とし棒受け	1
⑧ 取付説明書	1

② 戸当り柱セット (片開きのみ)

名 称	員 数
⑨ 戸当り柱	1

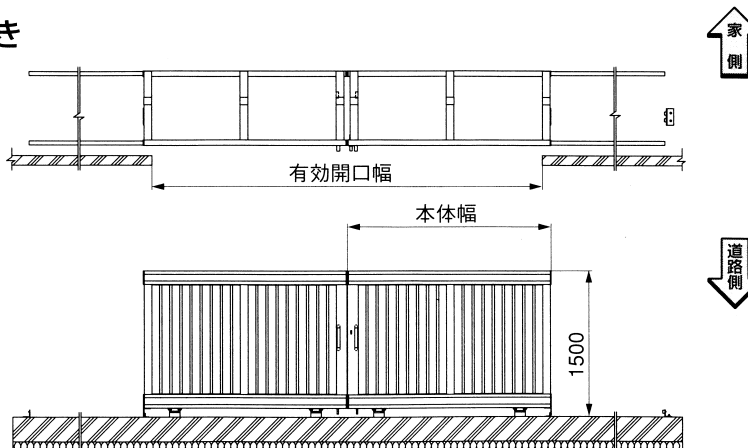
1. 姿図および基本寸法図

1-1 片開き



呼 称	本体幅	有効開口幅
W : 20	2098	2000
W : 30	3088	3000
W : 40	4078	4000
W : 50	5068	5000
W : 60	6058	6000

1-2 両開き



呼 称	本体幅	有効開口幅
W : 20	2098	4000
W : 30	3088	6000
W : 40	4078	8000
W : 50	5068	10000
W : 60	6058	12000

2. 転倒防止金具の取付け

① 引戸本体
戸車
レール
② 転倒防止金具
③ M6×15六角ボルト

① 引戸本体をレールに乗せた後、転倒防止金具を取付けてください。

3. 落し棒の取付け

⑦ 落し棒受け (φ19×45)
南京錠
A図 B図

① 現場に合わせて孔をあけ、落し棒受けを取付けてください。(A図参照)

<注意>

- 施錠する場合は、南京錠等にて施錠してください。(B図参照)
- 南京錠は別途購入願います。

4. 前後ストッパーの取付け

⑥ φ10×60オールアンカー
⑤ 前部ストッパー (G.L.)
φ10.5の下孔
前後ストッパー (台車)
④ 後部ストッパー (G.L.)
G.L.
⑤ 前部ストッパー (G.L.)
⑥ φ10×60オールアンカー

① ストッパーは本体が組み上がった後、オールアンカーで現場の納まりに合わせて固定してください。

<注意>

- ストッパーは台車側、G.L側がきちんと当たる位置に施工してください。
- ボルト、ネジ類は、ガタつきのないよう確実に締め付けてください。

5. ストライク(錠受け)の調整

5-1 片開きの場合のストライク(錠受け)の調整

ネジをゆるめる(6点)
ストライク
枠受けカバー
ネジをゆるめる(6点)

① 施工終了後、ストライク・柱受けカバーのネジ6点をゆるめて、錠本体とストライクの位置を合わせてください。

<注意>

- ネジ6点を外してしまうと裏板が外れ落ちてしまい、ふたたび組付けられなくなりますので絶対に外さないようにしてください。

5-2 両開きの場合のストライク(錠受け)の調整

ネジをゆるめる(4点)
ストライク
枠受けカバー

① 施工終了後、ストライク・柱受けカバーのネジ4点をゆるめて、錠本体とストライクの位置を合わせてください。

<注意>

- ネジ4点を外してしまうと裏板が外れ落ちてしまい、ふたたび組付けられなくなりますので絶対に外さないようにしてください。

工事店様へ

- 施工時、本体に付着したモルタル等は硬化前に完全に拭き取ってください。
- 施工終了後、扉の開閉に異常がないか、確認してください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

取説コード

D225

IF-A①
199903C